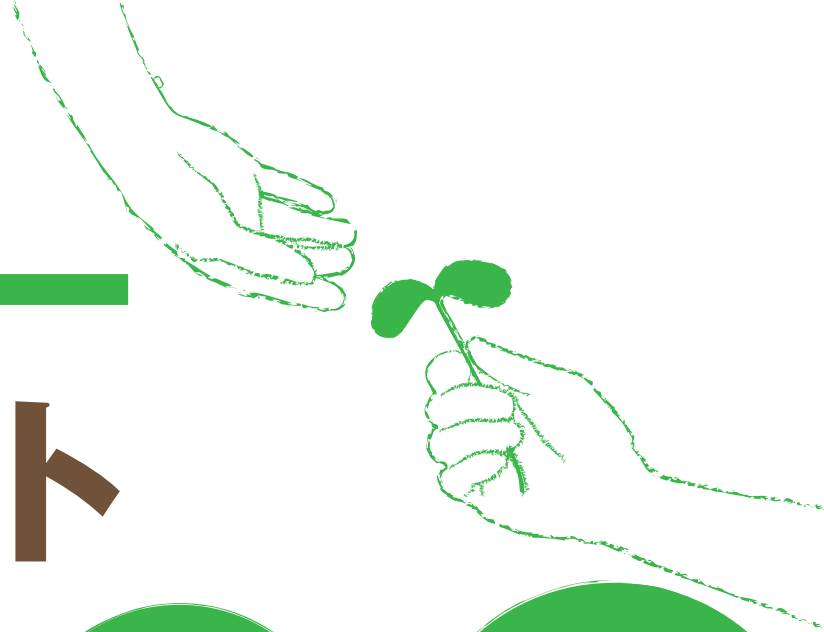


三国湊 緑のリレー プロジェクト

minato meets satoyama!



1997年、重油に染まった海は、全国からのボランティアと地域住民の手によってふたたびきれいになりました。10年を経た今日、荒れる里山を健やかな状態にして、楽しみながら地域の自然景観を生き活きとさせ、地球温暖化の防止に寄与する活動が始まろうとしています。

「三国湊の緑のリレープロジェクト」は、一人一人の手によって海がきれいになったように、こどもから大人までが取り組める方法で森をつくっていく活動です。

三国には、
約 432ha の森林があります。



いまや
人の手が入らなくなった里山は
ゴミが不法投棄され



かつて旅人を誘った
海と里山が交じりあう風景は
急速に失われつつあります。



里山保全は、人と他の生きものの賑わいをつくること。
人手が入ることで健やかになる里山には、
その恵みを味わい、遊び、楽しみ尽くすことが必要なのです。

「楽しみながら、ちょっといいこと」。
そんな小さな積み重ねが、赤枯れした森を緑に変えていくかもしれません。
そう、重油を運んだバケツリレーが青い海をよみがえらせたように。
三国の海の見る夢は、ここからはじまる緑のリレーです。
あなたの参加をお待ちしています！

三国湊
緑のリレー
プロジェクト
参加者募集!

第1回

2008年 2月 11日 (月祝日)

森の健康診断を開催します!

第一回目の活動は、樹木医の井上重紀さん他、専門家をお迎えして森の健康診断を行います。今、三国の里山はどんな状態なのでしょう。終わった後には森の見方、三国の見方が変わっていることうけあいです!

第2回

2008年 2月 24日 (日)

森づくりのプランを立てます!

第一回目の調査結果を発表しあい、わかったことや問題点を取り上げ、今後どのような森をつくっていくかを考えます。第一回目と同じく樹木医の井上重紀さん他、専門家をお迎えして、森づくりプランをまとめます。

第3回

2008年 3月 8日 (土)

木を植える人になろう!

第二回目のプランをもとに植樹します!場所は海の見渡せる枯松の伐採跡地。いったいどんな森に生まれ変わるのでしょうか?たくさんのご参加をお待ちしています!

参加費無料

第1回

2月11日(月祝日) 14:00~17:00

森の健康診断を開催します!

日時 2月11日(月祝日) 14:00~17:00
場所 米ヶ脇緑地保全帯(カフェ Taos Pueblo 横)
集合 東尋坊市営駐車場
 (当日はなるべく乗り合わせて駐車場をご利用ください)
講師 井上重紀氏(樹木医)・平山亜希子氏(福井県自然保護センター)・(有)PTP 他

第一回目の活動は、樹木医の井上重紀さん他、専門家をお迎えして森の健康診断を行います。今、三国の里山はどんな状態なのでしょうか。終わった後には森の見方、三国の見方が変わっていることうけあいです!

- 1 チーム 5 名で 6 チームに分かれ米ヶ脇緑地保全帯を一齐に健康診断します! 樹と樹の混み具合、植物の多様性、土壌の豊かさを観察します。
- 2 その後、森の湧き水に沿って、米ヶ脇緑地保全帯~藻取浜の製塩遺跡の海岸~東尋坊を散策して、米ヶ脇緑地保全帯に戻ります。
- 3 診断結果は集計分析して、誰にでも分かる報告書にまとめます。

*持ち物 動きやすく汚れてもいい格好・軍手・できれば長靴も! 飲み物等ご持参ください。

第2回

2月24日(日) 13:30~

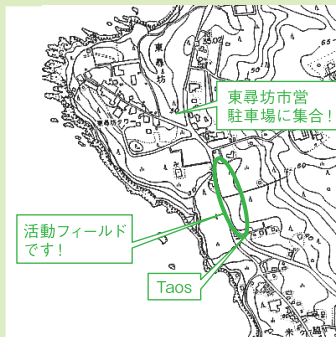
森づくりのプランを立てます!

日時 2月24日(日) 13:30~
場所 三国町商工会館
講師 井上重紀氏、平山亜希子氏、(有)PTP 他

第一回目の調査結果を発表しあい、わかったことや問題点を取り上げ、今後どのような森をつくっていくかを考えます。第一回目と同じく樹木医の井上重紀さん他、専門家をお迎えして、森づくりプランをまとめます。

フィールドについて

第一回目の活動フィールドとして、坂井市所有の主要地方道東尋坊三国芦原線沿いの米ヶ脇緑地保全区域をお借りしました。ここを拠点に少しづつフィールドを増やす努力をしながら、三国の里山に緑を増やしていきたいと考えています。



第3回

3月8日(土) 13:30~

木を植える人になろう!

日時 3月8日(土) 13:30~
場所 安島 13 字の枯松伐倒跡地
講師 井上重紀氏・平山亜希子氏・(有) PTP 他

第二回目のプランをもとに植樹します! 場所は海の見渡せる枯松の伐採跡地。いったいどんな森に生まれ変わるのでしょうか? ご参加お待ちしております!

今後のプロジェクトについて

次のプロジェクトを実施していきます。

**三国湊の森づくり
ランドデザイン作成**

人々が訪れたいくなるような三国の風土に適した森づくりの計画を立てていきます。

続・里山手入れの仕方

ランドデザインをもとに「森の健康診断・プランづくり・植樹」のセットに次回実施していきます。

おいしい里山みつけ

きのこ、しいたけ、山菜など季節の山の幸をみつけて味わうプログラムを実施します。

一口メモ

見直される森林の機能

1. 森林の多面的機能について

森林には水資源の涵養、大気浄化、温暖化規制、環境保全、やすらぎ空間の形成といった多様な機能があります。これらは農業や林業を営む地域住民の、主な生業に付随する仕事から生まれるものでした。しかし、こうした里山の手入れ仕事や森林の機能に対しては一般に市場が成立しないため、対価が支払われることはありませんでした。

2. 森林の多面的機能を貨幣評価すると

二酸化炭素吸収機能	1兆 2,391 億円/年
表面侵食防止機能	28兆 2,565 億円/年
表層崩壊防止機能	8兆 4,421 億円/年
洪水緩和機能	6兆 4,886 億円/年

出典：日本学術会議「地球環境・人間生活にかかわる農業及び森林の多面的な機能の評価について(答申),2001.

もし三国の枯れた松が緑に覆われるようになれば、訪れる観光客は増え、豊かな風景の地場産品には特別な価値ももたらされるでしょう。加えて、貨幣評価することの難しい社会的・文化的な機能や個人・地域にとっての価値などを含めれば、森林のもつ機能は膨大なものといえます。

3. 注目される森づくり

地球温暖化はいまや世界の大きな問題となり、温室効果ガスの二酸化炭素は各国で排出量が制限されています。そこで注目されるのが森林の二酸化炭素の吸収固定機能です。様々な国と企業による森づくり活動への投資が世界的な広がりをみせています。

日本は 2012 年までに二酸化炭素排出量を 6% 削減(1990 年比)する目標を立てており、その中の 3.9% は森林を吸収源としています。そこで今、森林がある地方の森づくりが注目されています。

4. 私たちの森づくり

三国湊の途方もない松枯れは、民間の力で解決できる規模ではなく、かといって国レベルでの解決も望めないのが現状です。しかし最初はほんの些細な試みに過ぎないことも、できることから始めたとき、その連鎖が大きな波紋を描くこともあるのです。赤枯れた森を緑に変え、二酸化炭素を吸収して地球温暖化を防いでいく。そして地域が豊かになっていく森づくり。その第一歩を一緒に踏み出してみませんか。

応募方法

下記の事項をご記入の上ハガキ、FAX、またはメールでお申し込みください。(参加無料)

- ①住所 ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤電話番号 ⑥メールアドレス

申込 / 問い合わせ先

NPO 法人三国湊魅力づくりPJ 〒913-0046 福井県坂井市三国町北本町 4-5-5

tel&fax: 0776-81-3921 hp: www.mikuni.minato.jp mail: info@mikuni-minato.jp

こどもから大人まで
どなたでも参加できます!
親子参加も大歓迎!